

竹灯ろうと音楽のマッチング

■■■ 事業報告書 ■■■

開催日時：3月15日(土) 16時～17時15分	16:00 本牧地区センター2階音楽室 なかく街の先生「ユニークトーン」演奏	
参加費：500円	16:30 休憩（15分間） 本牧通り商店活性化協会によるお茶の振る舞い	
参加対象者：中区在勤在住	17:15 アンケート記入、終了	参加者数：15名
募集定員：30名		本牧通り商店活性化協会：2名 地域振興課：2名

【内容】

なかく街の先生「ユニークトーン」当日の演者は10名と多く、ヴォーカルの後ろには、ピアノやトランペット、バイオリン、チェロなど多様な楽器の生の演奏は、体に直接に伝わり、響き、迫力がありません。

会場には、竹灯ろうを設置し、雰囲気にあった曲の演奏や、童謡をアレンジした楽曲など、参加者を飽きさせないプログラムでした。

【休憩時間】

本牧通り商店活性化協会の協力により、お茶の振る舞いがありました。参加者同士、お茶を片手にお話をされるなど、社交の場として、有意義な時間でした。コンサート終了時には、お土産として、季節のイチゴが乗ったタルトをお持ち帰りいただき、帰宅後の余韻として、タルトを召し上がっていただいたと思います。



◀お茶の準備は、バッチリ



◀お土産のタルト

【竹灯ろう】

3月1日に「親子で竹灯ろうを作ろう」という講座で製作した竹灯ろうを本牧地区センター2階の白砂の庭と演者のステージ前に設置し、灯しました。



▶会場入り口



▼休憩時間後にみんなでパチリ



▼なか区民活動センターマスコットキャラクターもなか



【アンケート】

- ・1曲1曲、知っている曲を素敵にアレンジしていて良かったです。
- ・若いメンバーもいてチームワークの良さが伝わってきました。
- ・生の演奏を近くで聴けて癒されました。
- ・竹灯ろうと音楽のコラボ、ステキでした。

【なかく街の先生制度について】

個人でも、団体でも、経験、知識や技術を地域の活動の場で役立てるボランティア人材登録制度

今回のアンケートで、制度について知っている回答された方は、約半分いらっしゃいました。

演奏された「ユニークトーン」は、昨年秋に、なかく街の先生に登録されました。

なか区民活動センターの役割を知っていただくために、地域に出向き、講座を通して、区民の方が、社会とつながるきっかけ作りをいたします。